

社会資本総合整備計画

令和1年8月19日

計画の名称	皇后崎周辺地区他における安全・安心な公園づくり				重点計画の該当	○
計画の期間	平成30年度～平成34年度(5年間)	交付対象	北九州市			
計画の目標						

一時避難地が不足している青山小学校他において災害時における避難場所の確保を図るため、公園内に避難スペース等を整備する。また、公園内における子どもの安全対策の実施と合わせ、地域住民や学校等と連携をした生活安全パトロール等を実施することにより、防災性と子どもの安全性を総合的に向上させる。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・青山小学校区内他の一時的避難地における避難者の収容率
- ・青山小学校区内他における子ども安全パトロール隊の増加率
- ・子どもの遊び場における遊具の整備・更新率

定量的指標の定義及び算定式

・青山小学校区の一時的避難地における避難者の収容率＝（青山小学校区における一時避難地整備後の収容可能人口／青山小学校区の人口）×100％

・青山小学校区における子どもに対する安全パトロール隊の増加率
＝（各年度における青山安全パトロール隊の人数－現在の青山安全パトロール隊の人数）／現在の青山安全パトロール隊の人数×100％

・青山小学校区内の子どもの遊び場における遊具の整備・更新率
＝（青山小学校区内における遊具の整備・更新施設数／青山小学校区内の対象公園遊具施設数）×100％

・大里柳小学校区内の一時的避難地における避難者の収容率
＝（大里柳小学校区内における一時避難地整備後の収容可能人口／大里柳小学校区内の人口）×100％

定量的指標の現況値及び目標値	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)	
96%	103%	109%		
0%	35%	70%		
0%	90%	100%		
当初現況値 (H31当初)	中間目標値 (H33末)	最終目標値 (H35末)		
96%	113%	124%		

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	577百万円	A	432百万円	B	145百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0.0%
-------	-----------------	--------	---	--------	---	--------	---	------	---	------	-----------------------------------	------

交付対象事業

都市防災・公園事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	H32	H33	H34				
A-1	都市防災	一般	北九州市	直接	北九州市	都市防災総合推進事業（青山小学校区）	皇后崎公園（避難地及び避難路等整備）	北九州市						161.0	—	策定済み	
A-2	都市防災	一般	北九州市	直接	北九州市	都市防災総合推進事業（大里柳小学校区）	大里公園（避難地及び避難路等整備）	北九州市						271.0	—	策定済み	
小計（都市防災・公園事業）													432.0				

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	H32	H33	H34				
B-1	都市防災	一般	北九州市	直接	北九州市	都市防災総合推進事業（青山小学校区）	皇后崎公園（遊具整備及びトイレ整備）	北九州市						39.0	—	策定済み	
B-2	都市防災	一般	北九州市	直接	北九州市	都市防災総合推進事業（青山小学校区）	穴生公園（遊具の更新）	北九州市						25.0	—	策定済み	
B-3	都市防災	一般	北九州市	直接	北九州市	都市防災総合推進事業（青山小学校区）	陣原東公園（遊具の更新）	北九州市						1.0	—	策定済み	
B-4	都市防災	一般	北九州市	直接	北九州市	都市防災総合推進事業（大里柳小学校区）	大里公園（遊具整備及びトイレ整備）	北九州市						80.0	—	策定済み	
小計													145.0				

C 効果促進事業

都市防災・公園事業効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
小計													0.0		

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

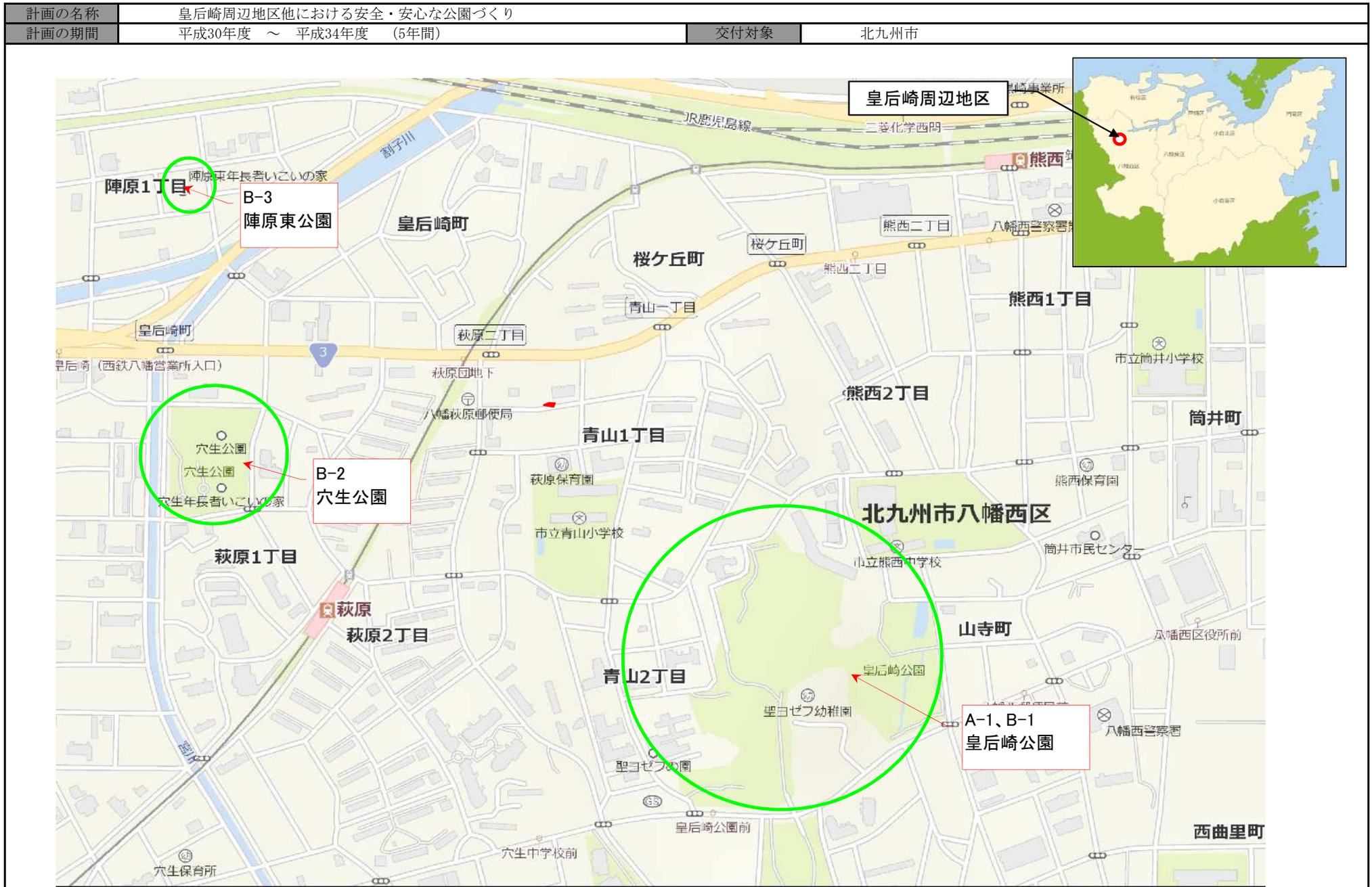
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

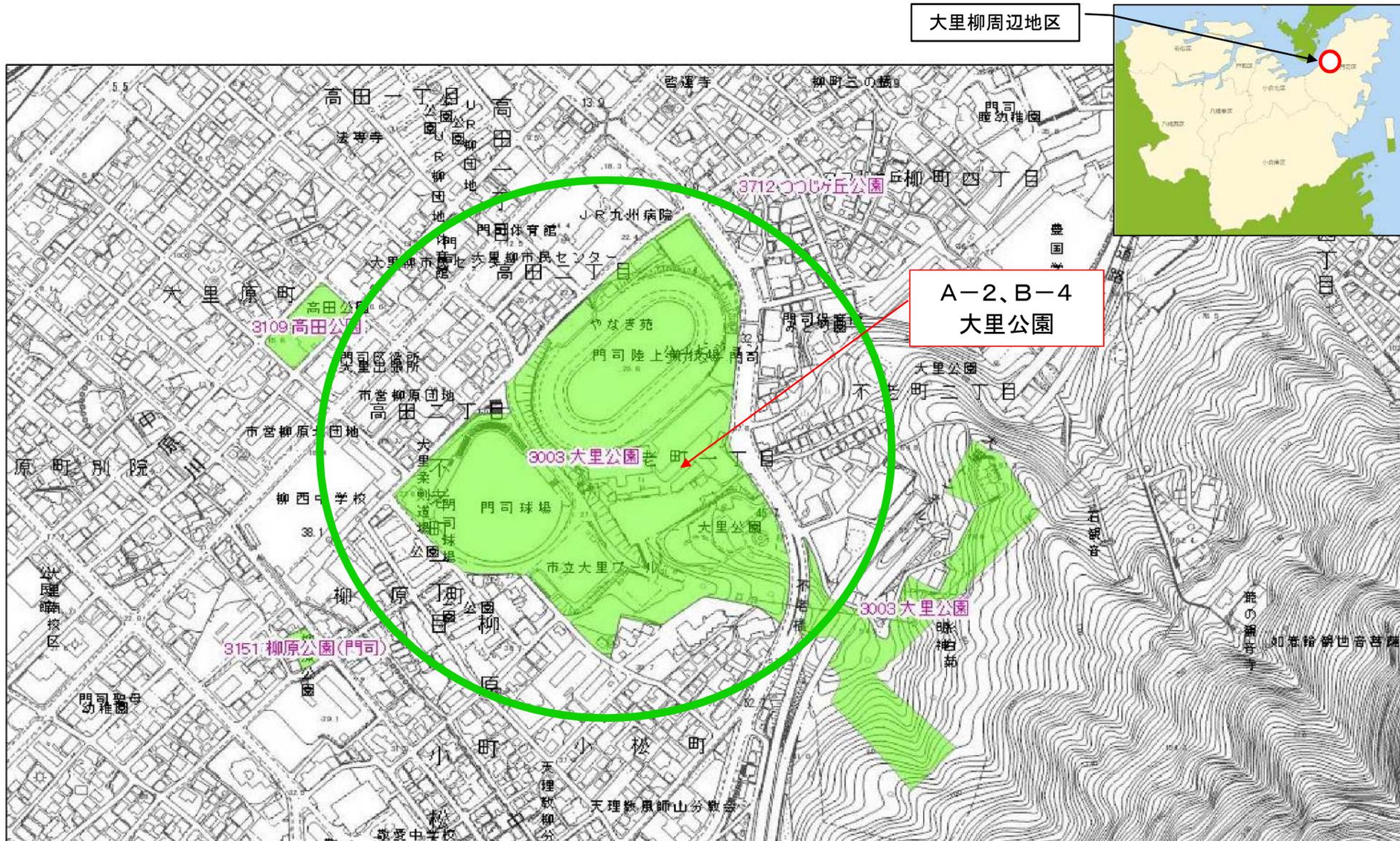
	H30	H31	H32	H33	H34
配分額 (a)	18				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	18				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	8				
翌年度繰越額 (f)	10				
うち未契約繰越額 (g)	4				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	22.2%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	先行工事等の遅れによるため				

(参考図面) 社会資本整備総合計画



(参考図面) 社会資本整備総合計画

計画の名称	大里柳周辺地区における安全・安心な公園づくり	交付対象	北九州市
計画の期間	平成31年度 ～ 平成35年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 皇后崎周辺地区他における安全・安心な公園づくり

都道府県・市町村名: 北九州市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○